



令和7年度

なかよし・ぴよぴよだより

杵田子育て支援センター (0875) 25-5115

まだ暑い日がありますが、朝夕は虫の声が聞かれ秋の気配を感じられるようになってきました。園庭の遊具で遊んだり、どんぐりやまつぼっくりなどの秋の自然物に触れたり、のびのびと体を動かしたりして元気に遊べるといいですね！10月の支援センターは親子で楽しめるいろいろな行事を計画しています。昼夜の気温差がありますので、健康管理にも十分気をつけて元気に参加できるようにしたいですね。



なかよし広場 10月の予定 赤ちゃんサロン



月	火	水	木	金
		1 親子ふれあい 運動遊び	2 戸外遊び 絵本貸出日	3 戸外遊び
6制作 「ちょうさ」 自由遊び	7 制作 「ちょうさ」 自由遊び	8 ベビー マッサージ 絵本貸出日	9制作 「ちょうさ」 自由遊び	10 制作 「ちょうさ」 自由遊び
13 スポーツの日	14 <u>身体測定</u> 戸外遊び	15 <u>身体測定</u> 赤ちゃんサロン	16 <u>親子相談</u> 戸外遊び	17 シール遊び
20制作 ハロウィン バック作り	21 大きな紙に お絵描き	22 赤ちゃんサロン	23 戸外遊び	24 お祭りごっこ
27制作 ハロウィン バック作り	28 戸外遊び	29制作 赤ちゃんサロン ハロウィン バック作り	30英語あそび ハロウィン 誕生日会	31 散歩へ行こう (幼稚園周辺)

戸外遊びは、中庭（低年齢用遊び場）、裏庭、馬場先などで遊べます。



24日（金曜日）

こども園でおまつりごっこをします。一緒にちょうさをひっぱったり、太鼓を叩いたりしておまつりの雰囲気を楽しみましょう。

6日から10日まで、手作りちょうさを作るコーナを設けます。（11時まで）

1人1個をお願いします。



28日（火曜日）の乗り合いバスツアーは、いきいきセンターから上市コミュニティ広場まで乗り合いバスに乗って行きます。バスの定員の都合上 **先着10組**です。**20日から受付を始めます**。定員になり次第締め切ります。おにぎりを持ってミニ遠足に出かけましょう。

ぴよぴよクラブ

大野原いきいきセンター

7日	運動遊び
14日	制作「ちょうさ」
21日	リトミック
28日	乗り合いバスツアー（10組）



～トリック・オア・トリート！～

30日（木曜日）

英語遊びと一緒に、誕生会でハロウィンパーティーをしようと思います。フォトコーナーも設けていますので、いろいろな仮装をしてぜひご参加下さい。

11月18日はぴよぴよクラブで「ミニミニちびっこフェスタ」を計画しています。ハイハイやよちよち、てくてくのチームで親子で運動会ごっこを楽しみましょう。
準備の都合上 **10月14日**から受付を始めますので、申し込み用紙に記入してください。（25組）電話での受け付けはしておりませんのでご注意ください。

赤ちゃんが話し出すまでの5つのステップ



なかよし広場ママ友メッセージ No.51

赤ちゃんが話し出すまで

赤ちゃんの時に
「あーうー」や「あばぶ」など、
発声からことばに移るまでに
実は段階があった！

よくいう「宇宙語」と呼ばれる発声は
正式には「喃語（なんご）」と言います。

発声 ことばになるまで

① クーイング（2～4ヶ月）



② 音あそび（4～6か月）



③ 喃語（5～6か月以降）

④ 意味づけのはじまり（10か月以降）

⑤ 初語（1歳前後）



詳しくみていきましょう

オノマトペとは、

音や声、物の様子や状態をそのまま言葉で表すこと
例）「わんわん」・・・犬の鳴き声
「にこにこ」・・・笑っている表現
意外と大人が日常的に使っていますね～

① クーイング〔2～4ヶ月〕

「あー」「うー」など出せる音の種類が増え、笑い声にもバリエーションがでる

② 音あそび〔4～6ヶ月〕

色々な声の大きさ、高さ、長さを試して発声し、それを聞いて繰り返して遊ぶ時期

③ 喃語〔5～6ヶ月以降〕

「バババ」「ぱぱぱ」など子音+母音の繰り返しが聞かれやすい。

例「bababa」「papapa」

母国語の音のリズムの習得の“はじまり”と言われています。

この時期の赤ちゃんの言葉の発達を促す
声掛けを紹介します。

困ったら真似からはじめてみてね！

・発声をそのまま真似する。



んばんば



んばんば

・歌うように話す

赤ちゃんはリズムや抑揚のある話し方に興味津々♪

・短く簡単なことばをくりかえし使う

聞く力はまだまだこれから！

オノマトペもどんどん使っていこう

ポイント

「聞いたら楽しい」「伝わった！」という気づきを育てること

④ 意味づけのはじまり〔10ヶ月以降〕

喃語がだんだん「ことばらしく」

親と子どもの間でのみわかることばが出てくる。

例 「まーまーま」＝おなかすいた

「あっあー」＝とって

⑤ 初語〔1歳前後〕

① から④を経て「ママ」「ワンワン」など意味とことばが結びついた語がでてきます。

まとめ



ことばは「伝えたい」から始まる！

赤ちゃんは、遊びながら声をだし、大人とのやりとりを重ねて、やがて「意味のあることば」へとステップアップしていきます。

まずは「声を出したら返ってくる」をたくさん体験させてあげてくださいね！！

（札幌フリー言語聴覚士
めぐ先生のインスタグラムより）

